



少年課速報

～ 非行少年を生まない社会づくり推進中～

平成24年



非行少年の検挙補導状況（平成24年7月末現在の暫定値）

検挙補導した少年総数3,544人

刑法犯少年の検挙補導人員404人(前年比-93人、-18.7%)

・ 罪種別検挙補導状況

凶悪犯 8人(構成比 2.0%) 粗暴犯 47人(構成比 11.6%)

窃盗犯289人(構成比71.5%) その他 60人(構成比 14.9%)

・ 学職別検挙補導状況

学生生徒 356人(全刑法犯少年の88.1%)

小学生 35人(8.7%) 中学生 185人(45.8%)

高校生 120人(29.7%) 他学生 15人(3.7%)

有職少年 24人(5.9%) 無職少年 24人(5.9%)

未就学 1人(0.2%)

不良行為少年の補導総数3,113人(前年比-28人、-0.9%)

・ 学職別補導状況

小学生 23人(0.7%) 中学生 799人(25.7%)

高校生 1,039人(33.4%) 他学生 50人(1.6%)

有職少年 438人(14.1%) 無職少年 764人(24.5%)

・ 態様別補導状況

深夜はいかい、喫煙で補導した少年が2,892人で、全体の92.9%を占めています。

喫煙1,259人(40.4%) 深夜はいかい1,633人(52.5%) 怠学 105人(3.4%) その他116人(3.7%)



H24.7.11

長浜市立高時小学校での薬物乱用防止教室の様子

少年非行の特徴

凶悪犯の増加

平成24年7月末までに凶悪犯で検挙補導した少年は8人で、前年同期に比べて6人(300%)増加しました。

粗暴犯の減少

平成24年7月末までに粗暴犯で検挙補導した少年は47人で、前年同期に比べ-6人(-11.3%)減少しました。

窃盗犯の減少

平成24年7月末までに窃盗犯で検挙補導した少年は289人で、前年同期に比べて71人(-19.7%)減少しました。

初発型非行の減少

平成24年7月末までに初発型非行で検挙補導した少年は302人で、前年同期に比べて37人(-10.9%)減少しました。

平成24年7月中の主な少年事件

高校生と無職少年による公務執行妨害事件（彦根警察署）

高校生らによる中学生に対する集団暴行事件（草津警察署）



平成24年7月中の主な福祉犯事件

18歳に満たない女子高生を売春の相手方とさせた児童福祉法違反事件（彦根警察署）

夏休み中における非行防止について

夏休みも半ばを過ぎました。夏休み中、子どもの気持ちは開放的になりがちですが、この機会に子どもたちには「犯罪被害に巻き込まれないよう」また、「自分が加害者にならないよう」もう一度、考えてもらいたいものです。

昨年県内で万引きをして検挙・補導された子どもたちは7月、8月に集中しており、1年間の約20%を占めています。

万引きは非行の入り口です。一度成功するとエスカレートしていきます。「たかが万引き」ではなく、万引きは窃盗罪という犯罪です。一度のあやまちで取り返しのつかない事にならないよう、子どもたちを指導してください。

子どもたちが残りの夏休みも事故等無く楽しく過ごし、元気に9月が迎えられるよう地域で見守ることが大切です。

滋賀県警察本部少年課

